



III

現状整理

Ⅲ. 現状整理

Ⅲ-1. 海津市の概要

1) 位置

本市は、岐阜県の最南端に位置しており、西部は三重県いなべ市に、南部は三重県桑名市に、東部は木曽・長良川に沿って愛知県愛西市、稲沢市に、北部は養老町、輪之内町、羽島市に接しています。

本市は、交通、産業、物流等の広域的拠点である名古屋市や岐阜市、四日市市から 30km 圏内に位置しており、国道 258 号と養老鉄道養老線が南北に通っています。また、東海環状自動車道の整備に伴って海津スマート IC の設置が実現すれば、更に利便性の高い地域になることが期待されます。

市域の中央部を揖斐川が流れ、その東側を流れる長良川との間に平地が広がり、揖斐川より西側は急峻な養老山地と裾野に広がる扇状地・平地からなっており、山地頂上からの眺望は大変良いものになっています。

気候は、冬季に伊吹おろしと呼ばれる北西風が強いものの、伊勢湾等の海洋性気候の影響を受けて概して温暖な地域となっています。



図 III-1 海津市の位置、道路・鉄道網

断面図

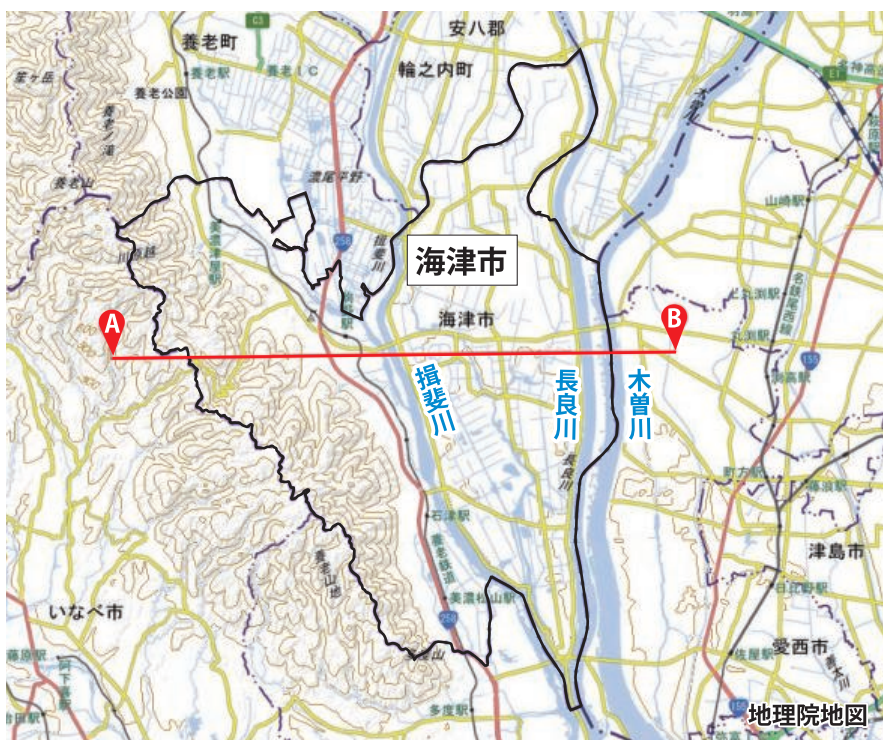
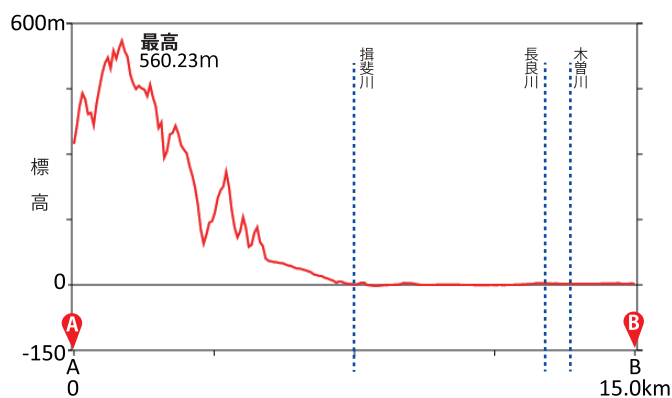


図 III-2 海津市の地形図及び断面図

2) 人口推移

2015（平成 27）年の国勢調査によると、本市の人口は 35,206 人となっています。1995（平成 7）年までは増加傾向にありましたが、その後は減少しています。また、年少人口は 1985（昭和 60）年から減少しているのに対し、老年人口は年々増加しており少子高齢化が急速に進行しています。

その一方で世帯数は増加傾向にあり、2015（平成 27）年には 11,513 世帯となっています。こうしたことから 1 世帯当たりの人員は減少傾向にあり核家族化が進んでいます。

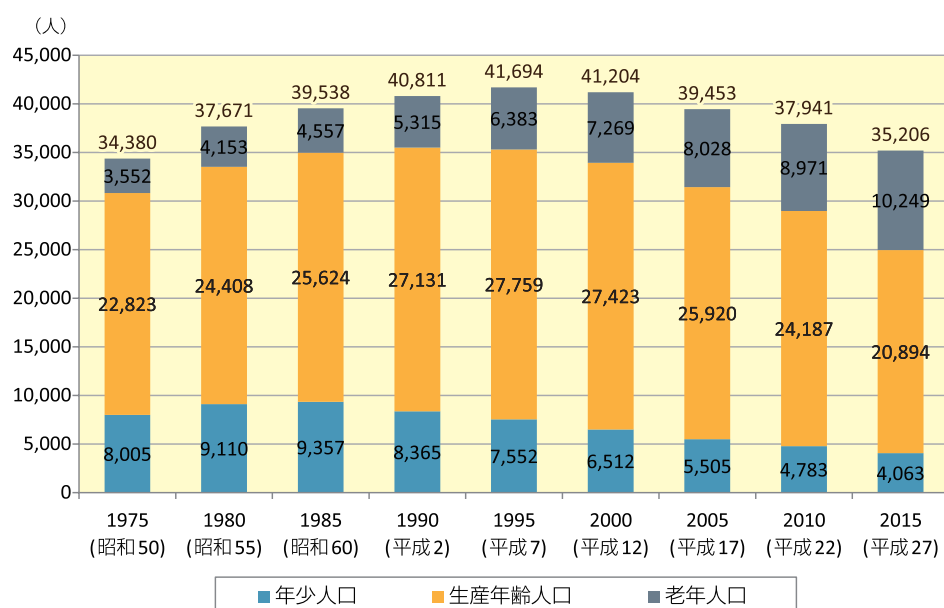


図 III-3 海津市の3区分年齢人口及び総人口の推移

出典：国勢調査

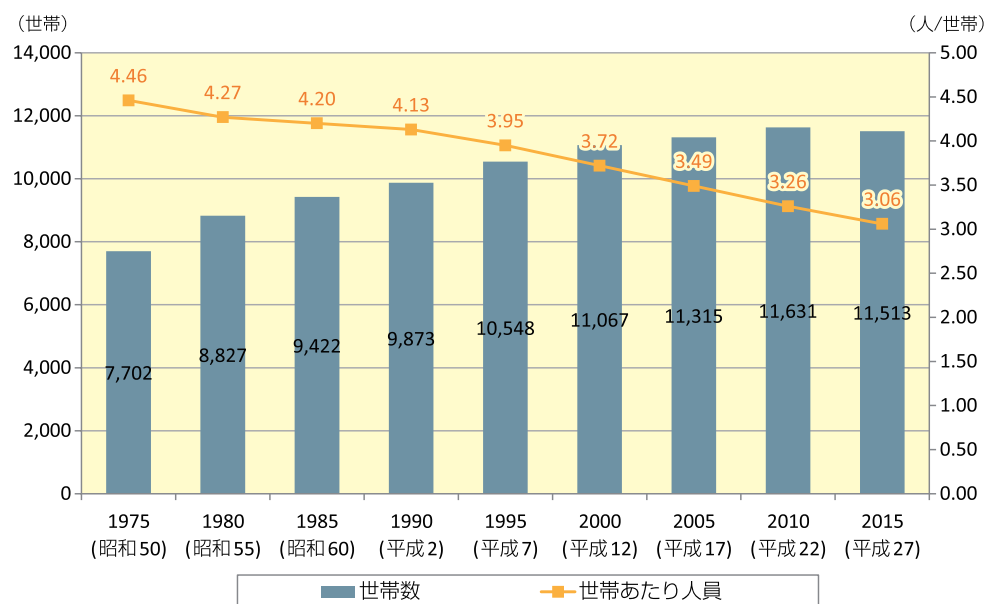


図 III-4 海津市の総世帯数及び世帯あたり人員の推移

出典：国勢調査

3) 産業構造

本市は、製造業と卸売業・小売業が盛んであり、市内産業に占める割合は、事業所数でそれぞれ 18.5%、26.3%、従業員数で 36.8%、16.7%となっています。

一方で、宿泊業、飲食業は事業所数で 9.8%、従業員数で 8.2% であり、ともに市内産業の約 10% を占めるに留まっており、いずれも県全体の割合を下回っています。

表 III-1 岐阜県及び海津市の業種別事業所数と従業員数

産業名	岐阜県事業所数(事業所)		海津市事業所数(事業所)		岐阜県従業員数(人)		海津市従業員数(人)	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
農林漁業	660	0.7	17	1.0	6,931	0.8	157	1.2
鉱業、採石業、砂利採取業	64	0.1	2	0.1	492	0.1	19	0.1
建設業	10,246	10.4	155	9.5	60,994	6.9	885	6.8
製造業	13,748	13.9	301	18.5	223,100	25.1	4,770	36.8
電気・ガス・熱供給・水道業	76	0.1	-	-	2,660	0.3	-	-
情報通信業	553	0.6	3	0.2	6,677	0.8	8	0.1
運輸業、郵便業	1,738	1.8	40	2.5	38,417	4.3	587	4.5
卸売業、小売業	24,065	24.4	427	26.3	173,601	19.5	2,165	16.7
金融業、保険業	1,463	1.5	17	1.0	21,487	2.4	173	1.3
不動産業、物品賃貸業	4,612	4.7	39	2.4	14,077	1.6	120	0.9
学術研究、専門・技術サービス業	3,492	3.5	36	2.2	19,092	2.1	109	0.8
宿泊業、飲食サービス業	12,330	12.5	160	9.8	84,687	9.5	1,064	8.2
生活関連サービス業、娯楽業	8,453	8.6	124	7.6	41,703	4.7	438	3.4
教育、学習支援業	3,051	3.1	37	2.3	21,308	2.4	146	1.1
医療、福祉	6,819	6.9	107	6.6	104,867	11.8	1,686	13.0
複合サービス業	776	0.8	22	1.4	9,212	1.0	163	1.3
サービス業(他に分類されないもの)	6,435	6.5	138	8.5	59,025	6.6	484	3.7
合計	98,581	100.0	1,625	100.0	888,330	100.0	12,974	100.0

出典：平成 28 年経済センサス－活動調査

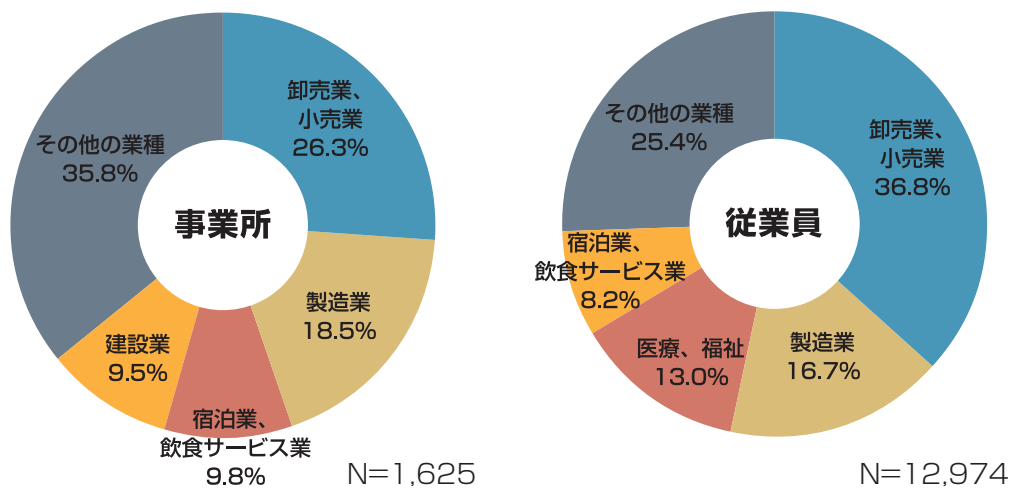


図 III-5 海津市の産業の現状
(上位 3 業種 + 宿泊業・飲食業)

Ⅲ-2. 海津市における観光動向

1) 観光客数

(1) 海津市主要観光地入込客数の推移

2010（平成22）年から2016（平成28）年の「岐阜県観光入込客統計調査」を基に、本市の主要観光地7箇所の入込客数の推移をみると、入込客数は減少傾向にあり、主要観光地いずれにおいても2016（平成28）年の入込客数は2010（平成22）年よりも減少しています。

表 III-2 海津市の主要観光地入込客数の推移

（単位：人）

観光地名	2010 (平成22)	2011 (平成23)	2012 (平成24)	2013 (平成25)	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)
海津市歴史民俗資料館	20,910	15,965	12,392	14,799	11,936	11,386	11,128
南濃温泉 水晶の湯	160,655	155,045	121,794	136,637	139,354	140,060	138,232
海津温泉	499,446	467,385	420,972	399,803	375,589	373,111	346,450
道の駅 月見の里南濃	552,218	519,824	519,586	531,496	513,536	522,431	514,838
道の駅 クレール平田	614,855	604,224	589,734	576,213	534,517	496,908	506,048
千本松原・国営木曽三川公園	1,666,532	1,507,131	1,301,274	1,447,390	1,547,190	1,533,712	1,449,524
千代保稲荷神社	2,024,040	1,978,035	1,944,482	1,893,819	1,755,008	1,628,892	1,641,990
合 計	5,538,656	5,247,609	4,910,234	5,000,157	4,877,130	4,706,500	4,608,210

出典：岐阜県観光入込客統計調査

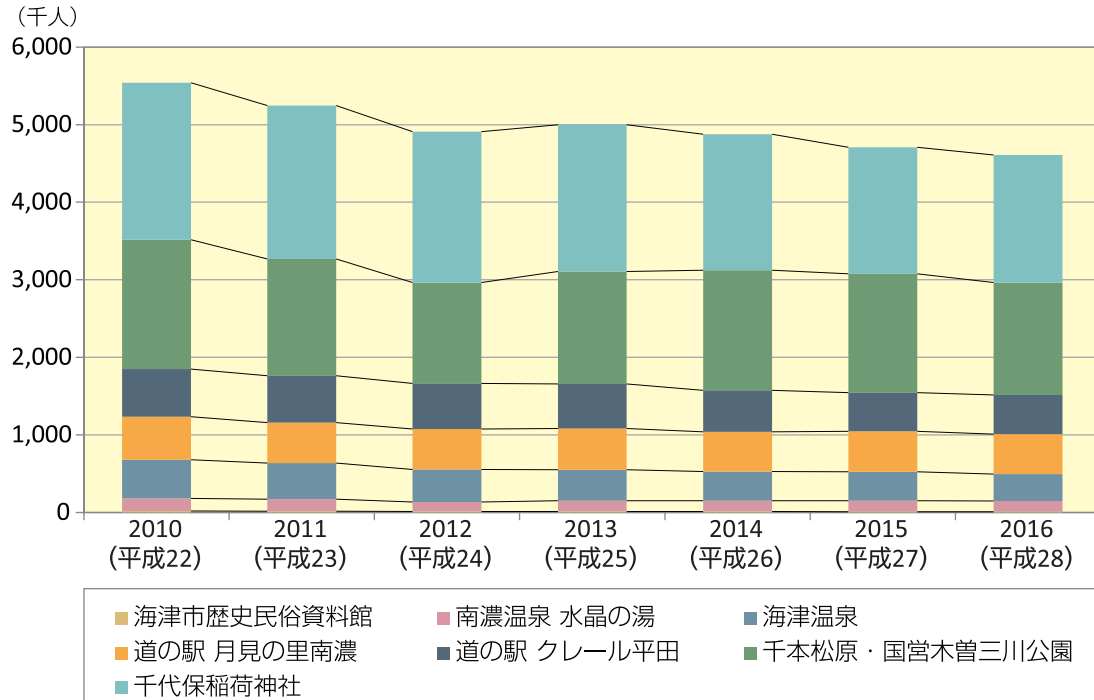


図 III-6 海津市の主要観光地入込客数の推移

(2) 四半期別入込客数の推移

2016（平成 28）年における「岐阜県観光入込客統計調査」から本市における四半期別の入込客数をみると、最も多いのは第 4 四半期（10～12 月）で、最も少ないのは第 3 四半期（7～9 月）です。市内において高い集客力を誇る「千代保稲荷神社」、「千本松原・国営木曽三川公園」がともにこの季節での入込客数が少ないことが大きな要因です。夏季の入込客数を増加させることは本市の観光振興の力ギとなります。

表 III-3 2016（平成 28）年四半期別主要観光地入込客数

（単位：人）

観光地名	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合 計
海津市歴史民俗資料館	1,461	1,726	2,542	5,399	11,128
南濃温泉 水晶の湯	39,302	33,736	33,069	32,125	138,232
海津温泉	105,819	83,310	74,969	82,352	346,450
道の駅 月見の里南濃	143,528	101,040	106,074	164,196	514,838
道の駅 クレール平田	126,084	129,185	121,263	129,516	506,048
千本松原・国営木曽三川公園	321,666	478,327	175,075	474,456	1,449,524
千代保稲荷神社	540,606	384,687	324,178	392,519	1,641,990
合 計	1,278,466	1,212,011	837,170	1,280,563	4,608,210

出典：平成 28 年岐阜県観光入込客統計調査

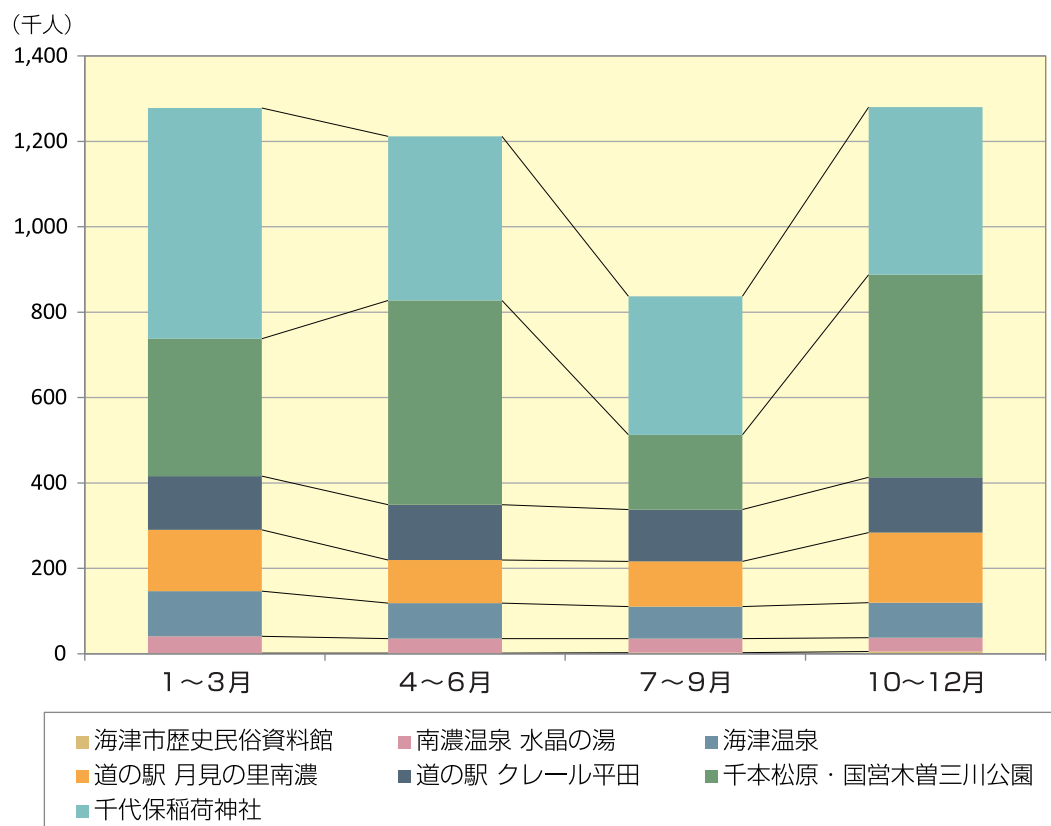


図 III-7 2016（平成 28）年四半期別主要観光地入込客数

(3) イベント別入込客数

2010（平成22）年から2016（平成28）年の「岐阜県観光入込客統計調査」における行事・イベント関係の入込客数は、「チューリップ祭」が圧倒的に多く、全体の経年変化も「チューリップ祭」の入込客数の増減に大きく影響されています。

「長良川国際トライアスロン大会」や「今尾左義長」は、年度で大きく変化することなく一定の入込客数が見込めます。

表 III-4 イベント別入込客数の推移

(単位：人)

観光地名	2010 (平成22)	2011 (平成23)	2012 (平成24)	2013 (平成25)	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)
今尾左義長	7,000	7,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
チューリップ祭	383,860	342,770	157,767	192,958	216,476	143,160	187,498
長良川国際トライアスロン大会	5,000	5,000	5,000	3,850	0	5,000	5,000
海津市産業感謝祭	0	5,000	8,000	0	10,000	22,500	23,400
合 計	395,860	359,770	179,767	205,808	235,476	179,660	224,898

※ 2011 年までと 2012 年からは入込客数の試算方法が異なるため、単純に比較はできない

出典：岐阜県観光入込客統計調査

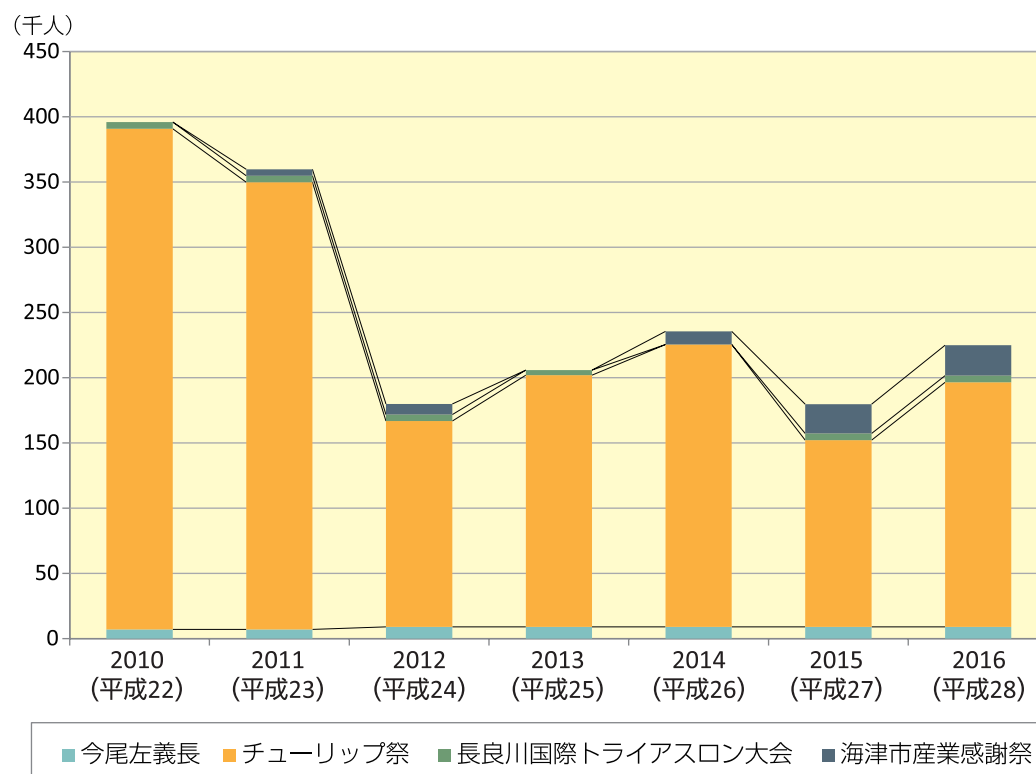


図 III-8 イベント別入込客数の推移

(4) 市内周遊の現状

2017（平成29）年に行った本市の主要観光地7箇所でのアンケートにおいて、市内周遊の現状を整理しました。観光客の多い「千本松原・国営木曽三川公園」、「千代保稲荷神社」を含め7箇所中4箇所において、「調査箇所のみを訪訪」と回答した人の割合が50%を越えており本市内の他の観光施設への周遊は少なくなっています。また、「他の施設も来訪している」という回答者に着目すると、「道の駅 クレール平田」と「千代保稲荷神社」、「南濃温泉 水晶の湯」と「道の駅 月見の里南濃」の間での周遊率が高くなっています。なお、「その他」と回答している人の多くは市外の施設に訪れているということもアンケート調査の結果から判明しました。具体的には「道の駅 立田ふれあいの里」など他地域の道の駅、養老公園、長島方面、羽島市の大型小売店、多度大社・多度山等に訪れていることがわかりました。

表 III-5 調査地点別周遊行動の把握

選 択 肢		調 査 地 点						
		海津市 歴史民俗資料館	南濃温泉 水晶の湯	海津温泉	道の駅 月見の里南濃	道の駅 クレール平田	千本松原・ 国営木曽三川公園	千代保稲荷神社
この施設のみ来訪		44.2%	52.5%	74.8%	41.5%	40.9%	62.2%	71.7%
ほかの 施設も来訪	海津市 歴史民俗資料館		0.0%	0.2%	0.3%	0.7%	0.0%	0.3%
	南濃温泉 水晶の湯	0.0%		0.3%	6.3%	1.9%	1.3%	0.8%
	海津温泉	0.0%	0.6%		1.9%	1.7%	1.2%	0.0%
	道の駅 月見の里南濃	7.0%	22.4%	2.5%		1.9%	3.2%	1.7%
	道の駅 クレール平田	2.3%	1.9%	3.3%	3.0%		3.0%	5.5%
	千本松原・ 国営木曽三川公園	14.0%	0.9%	1.3%	1.4%	1.9%		0.8%
	千代保稲荷神社	11.6%	12.4%	7.4%	13.3%	26.3%	5.7%	
	その他	16.3%	8.0%	6.6%	22.9%	24.8%	22.3%	16.9%
不 明		0.0%	0.5%	0.7%	15.8%	0.0%	0.0%	0.5%

□ : 5%- □ : 10%- □ : 20%-

出典：観光動態アンケート結果（H29年度、海津市）

(5) 交通手段

2017（平成 29）年に本市が実施した市外の中部地方及び関西地方に対する Web アンケートの結果に基づき、居住地から観光地までの交通手段を整理しました。本市内の観光地での交通手段は「自動車（レンタカー含む）」が多く、県内在住者の場合 91.3% が自動車で移動しています。一方で関西地方からの観光客をみると、本市の観光地に訪れるまでに何らかの公共交通を利用している人の割合が他地域と比べるとやや高く 14.3% となっています。

表 III-6 地域別観光客の交通手段

選 択 肢	岐阜県(海津市除く)		中部地方(岐阜県除く)		関西地方		合 計	
	票数(人)	割合(%)	票数(人)	割合(%)	票数(人)	割合(%)	票数(人)	割合(%)
公共交通のみ	1	1.3	14	6.4	36	12.0	51	8.5
自動車(レンタカー含む)	73	91.3	187	85.0	233	77.7	493	82.2
自動車+徒歩・自転車・バスなど	2	2.5	15	6.8	9	3.0	26	4.3
オートバイ	3	3.8	4	1.8	11	3.7	18	3.0
自転車・徒歩のみ	1	1.3	0	0.0	4	1.3	5	0.8
公共交通+レンタカー	0	0.0	0	0.0	7	2.3	7	1.2
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	80	100.0	220	100.0	300	100.0	600	100.0

出典：Web アンケート結果（H29 年度、海津市）

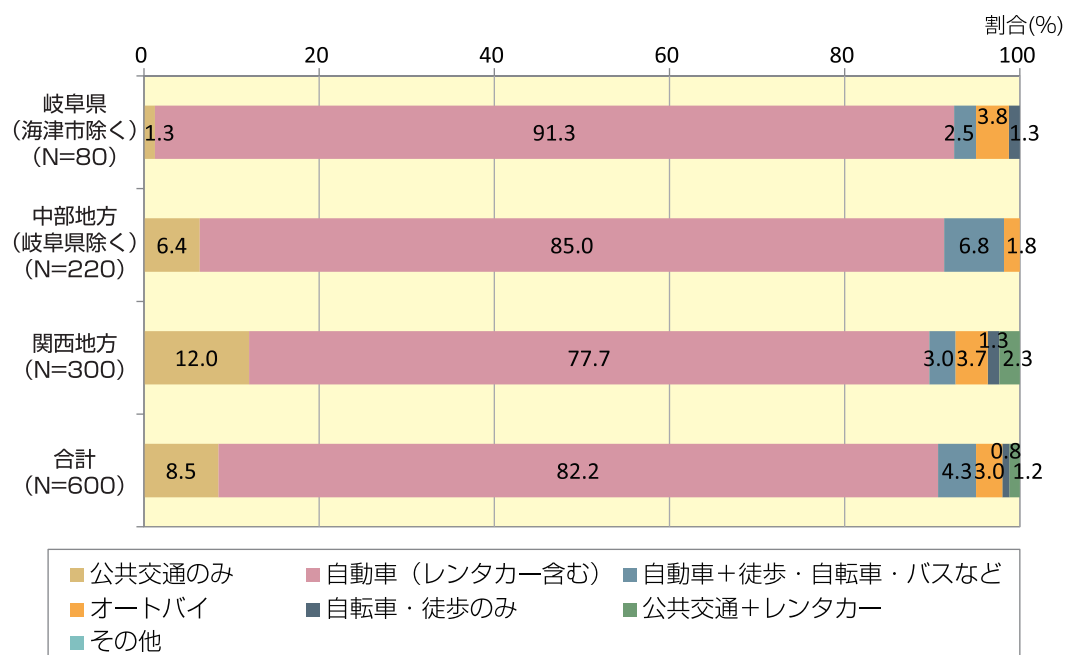


図 III-9 地域別観光客の交通手段

(6) 消費額

2017（平成 29）年に本市が実施した市外の中部地方及び関西地方に対する Web アンケートにおいて、全旅程及び本市内滞在時の消費額を整理しました。全旅程と本市内滞在時の消費総額をみると、全旅程では 1,000 円以下で 44 人、1,001～2,000 円で 83 人、2,001～5,000 円、20,001～50,000 円でそれぞれ約 130 人となっているのに対し、本市内では 1,000 円以下で 147 人、1,001～2,000 円で 147 人、2,001～5,000 円が 185 人と、5,000 円以下が今回のアンケートのサンプル数の約 80% を占めています。

また、本市内滞在時の消費額は、全旅程の 24.5% に留まっていますが、その消費額の内訳は飲食代が最も高く 37.7%、次いで土産代、交通費が続いています。

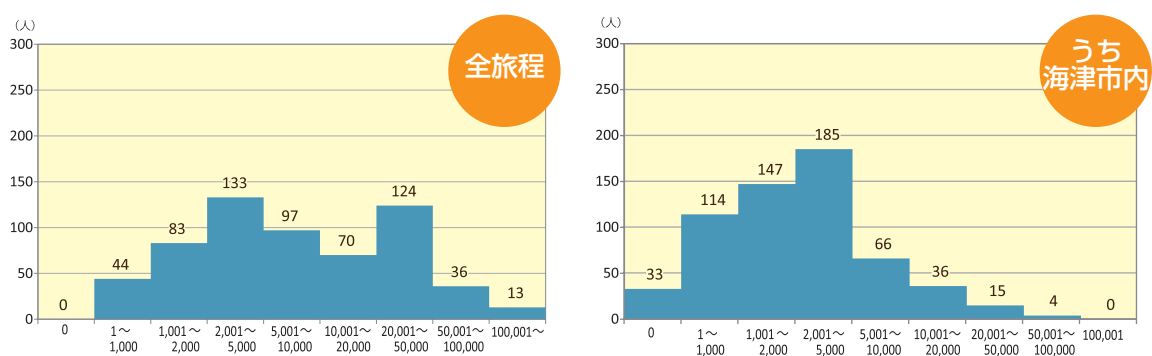


図 III-10 全旅程及び本市内滞在時の消費総額の分布

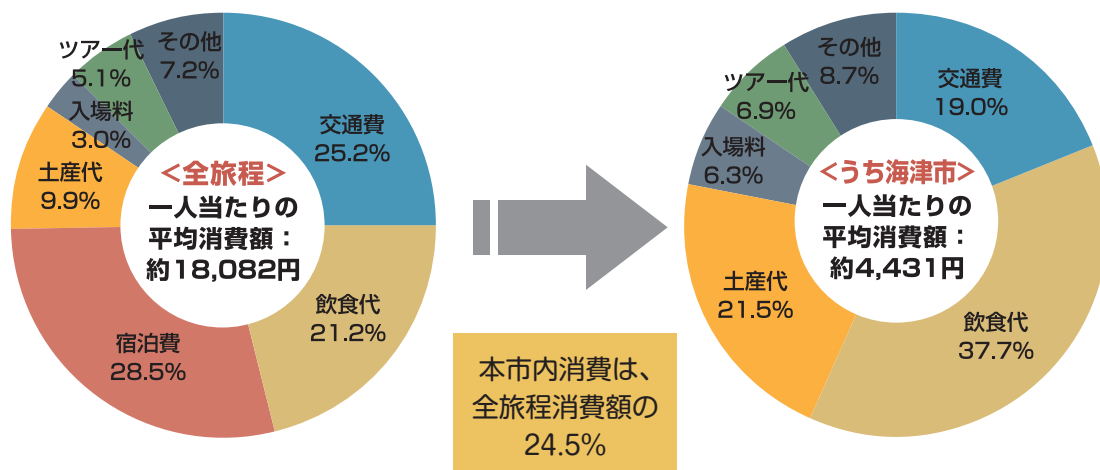


図 III-11 全旅程及び本市内滞在時の消費額の内訳

出典：Web アンケート結果 (H29 年度、海津市)

2) 外国人観光客

本市における外国人観光客の現状の把握には、地域経済分析システム（RESAS）や Twitter 等の SNS での発信等のデータを用いる手法が挙げられますが、市内においては、外国人観光客の動向を把握するのに十分なデータが存在していない状況であると言えます。

地域経済分析システム（RESAS）の外国人メッシュ分析より、2015（平成27）年8月から2016（平成28）年7月のデータを示します。

本市内の外国人の滞在をみると、「千代保稲荷神社」での滞在が最も多く、その他は「道の駅 クレール平田」、「海津市役所」周辺、市南部での滞在がみられます。

広域（東海地方）の外国人の滞在をみると、名古屋市を中心に多くの外国人観光客が滞在しています。他の周辺市町村と比較しても、外国人観光客の本市への来訪は少なくなっています。

今後、外国人観光客は増加すると考えられており、本市でも、外国人観光客の増加のためのデータ収集や外国人観光客の受け入れについての施策が必要となります。

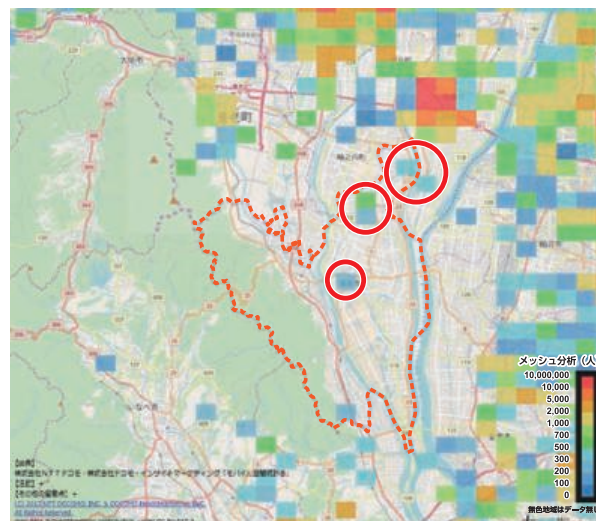


図 III-12 海津市の外国人メッシュ

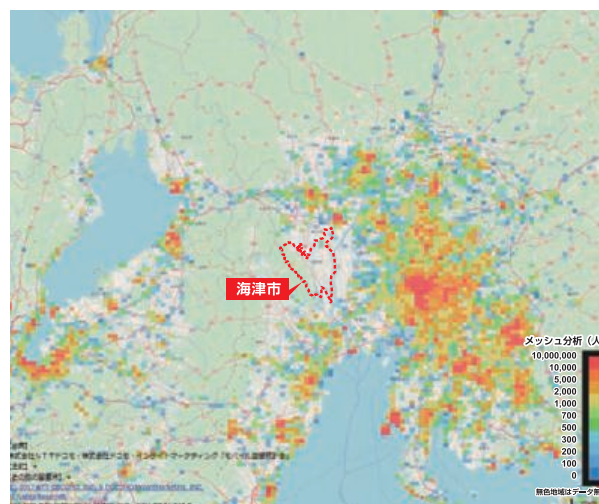


図 III-13 東海地方の外国人メッシュ

3) 地域の実組

本市では近年、将来の観光につながる地域での取組が行われています。

(1) かいづの逸品

海津市観光協会は料理やスイーツ、工芸品等の市内の優れた産品を「かいづの逸品」として認定し、観光イベント等で広くPRしていく事業を2014（平成26）年から始めました。2017（平成29）年には認定品の見直しが行われ、新たに9品が認定されました。



海津市長賞 月見の森どら焼き 海津市観光協会賞 お千代保くさ餅 海津市商工会賞 千本松サブレ
平成29年度「かいづの逸品」の一部

(2) 海津市ボランティアガイドの会 ふる里おもてなし隊

本市にあるボランティアガイドの会です。年末年始を除き毎日午前9時から午後4時まで、個人、団体を問わず無料で案内しています。案内コースは「テーマ別案内コース」5種類と「町の特色案内コース」3種類が設定されていますが、希望によって組み合わせる等柔軟に対応しています。

(3) 舟運観光

国土交通省中部地方整備局等の協力の下、海津市歴史民俗資料館から高須輪中排水機場の往復という、舟を使った観光を行っています。ほかではあまり体験できない観光資源です。

(4) 海津アクアマルシェ ～ふるさと特産市～

国営木曽三川公園・アクアワールド水郷パークセンターで春と秋の年2回行われています。水郷地域ならではの味にこだわった、ここでしか食べられないメニューが並び、コンサートやパフォーマンス、じゃんけん大会等のミニイベントも開催されています。今後の集客も期待できるイベントとなっています。



海津アクアマルシェの様子

(5) 海津まる得教室（海津まちゼミ）

本市内で事業をしている店舗が講師となり、プロならではの「知って得する」専門的な知識や情報等を無料（材料費等の実費が必要な講座もあり）で教える少人数制のゼミナール（授業）です。

ゼミの参加者に店舗の存在や特徴を知っていただくとともに、店舗とゼミの参加者のコミュニケーションの場となり、信頼関係を築く事を目的とする“まちおこし事業”です。

お店の人が教えてくれる知って得するゼミナール
海津まる得教室
 第8回 11月1日(水)~11月30日(木)
 全19講座
 受付開始 10月24日 10:00より
 ●お申し込みは各店舗へ!!
 ●受講料無料!!
 ●お申し込みは各店舗へ!!
 ●お申し込みは各店舗へ!!

まちゼミチラシ